

週間国際経済2016（4） 01／27～02／03

- 01/27・イラン、ロウハニ大統領欧州歴訪 イタリア企業と石油設備・鉄道で協力合意
ローマ法王と会談 仏とはエアバスから旅客機114機を購入する契約
・国際金融協会が「中国65兆円資金流出」今年予測 人民元安圧力続く
2015年新興国からの純流出は7350億ドル、うち中国からは6760億ドル
- 01/28・FRB米連邦公開市場委員会（FOMC27日）追加利上げ見送り
金融市場の混乱警戒 米経済も「昨年終盤に減速」と判断を下方修正
- 01/29・甘利経財相が辞任 建設会社から金銭授受、秘書流用で引責
自身も100万円受領 安倍政権に打撃
・日銀がマイナス金利 緩和政策新局面に 物価2%目標「17年度前半」に先送り
・景気足踏み長期化 12月鉱工業生産1.4%低下 消費支出4.4%減
- 01/30・背水のマイナス金利 日銀、異次元緩和を強化 < 1 >
黒田総裁「必要なら追加措置」 長期金利、過去最低の0.1%割れ
金融政策決定会合「5対4」割れた採決 審議委員「寝耳に水」
16年度の物価上昇率見通しは1.4%から0.8%に大幅引き下げ
・米、0.7%成長に急減速（10-12月年率）輸出・設備投資減る < 2 >
新興国不調・原油安で前期の2.0%から急ブレーキ 追加利上げにも影響
輸出は3四半期ぶり、民間設備投資は約3年ぶりのマイナス
- 01/31・米、再び南シナ海「航行の自由」作戦 中国への配慮にじむ
オバマ氏、受け身の判断 ASEAN首脳と会議迫り
- 02/01・スマホ15年世界出荷 中国・華為躍進、44%増で3位浮上 < 3 >
- 02/02・FRBフィッシャー副議長「ドル高、物価を下押し」追加利上げ判断慎重
・減速中国、賃金は上昇続く 10地域で最低賃金最大3割引き上げ < 4 >
労働力人口減少で働き手不足 国内不満対策に中央政府が圧力
・5大邦銀7年ぶり減益（4-12月）市場混乱の余波 < 5 >
債券・アジア融資低調 マイナス金利も影
- 02/03・日経平均一時600円安 長期金利最低更新0.045%
・NY原油、一時30ドル割れ ダウ平均も一時260ドル安
・安倍首相、9条改正に言及（衆院予算委）

<1>

日銀の決定内容のポイントと黒田総裁の発言

マイナス金利政策を導入

- 「金融市場の不安定さが国内に波及するリスクを防ぐ」
- 「量的・質的緩和の限界ではなく、金利面での緩和策を追加」
- 「必要であれば、引き下げる」

日銀当座預金を3分割してプラス・ゼロ・マイナス金利を適用

- 「金融機関の収益に過度の影響が出ないようにする」

物価目標の達成時期を「17年度前半ごろ」に先送り

- 「先送りは原油価格の下落によるもの」

<4>



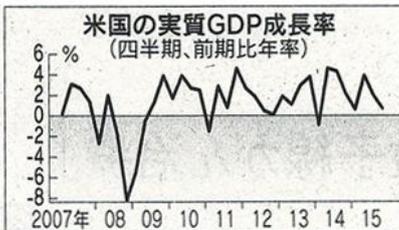
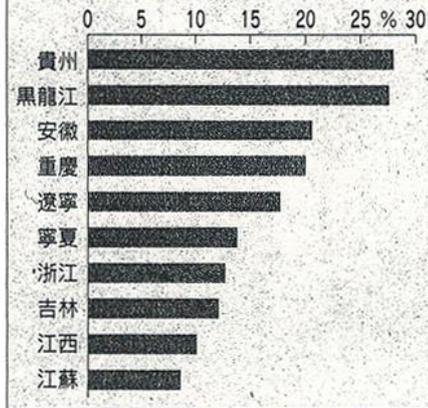
<2>

10～12月期の米GDP速報値

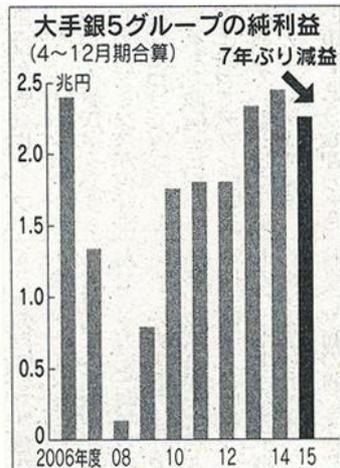
	金額 (億ドル)	増減率 (%)
国内総生産	164,423	0.7
個人消費支出	113,225	2.2
民間設備投資	22,147	▲1.8
民間住宅投資	5,450	8.1
民間在庫投資	686	—
純輸出	▲5,665	—
輸出	21,078	▲2.5
輸入	26,743	1.1
政府支出	28,745	0.7
GDPデフレーター		0.8

(注)金額は季節調整済み、年率。2009年基準価格。増減率は前期比年率。▲はマイナス(出所)米商務省

15年10月以降に最低賃金を引き上げた
省・直轄市(月額、増加率)



<5>



<3>

